

第3学年 図画工作科年間学習計画（シラバス）

教科目標

- (1) 進んで表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにする。
- (2) 材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫し、造形的な能力を伸ばすようにする。
- (3) 身近にある作品などから、よさや面白さを感じ取るようにする。

学習計画

月	学習すること	学習のねらい	時間
4	ぼくわたしの顔	・ 三原色を用いてふさわしい色をつくることができる。	2
	ねん土でお話	・ 考えたことを思いのままねん土であらわすことができる。	2
5	風パワーぜんかい	・ 材料の特徴から自分の思いを広げ、作り方を工夫できる。	4
	絵本がいっぱい	・ 表すものの形や色、材料などの組み合わせの美しさや用途などを考える。	4
6	心キラリ	・ 見たり聞いたりしたことから自分の表したいことを思いつく。	4
	だんボールのへんしん	・ 材料や場所にかかわり、自分なりの発想をする。	5
7	グルグルかくかく	・ 形と形、色と色、などの組み合わせで、様々な美しさやおもしろい感じになることに気づく。	2
	くっつけくっつけ	・ つけたしの操作から、イメージを浮かべ、楽しく作っている。	2
9	ふわふわゴーゴー	・ 冒険心に富んだ表現を試みようとする。	4
10	その時の気持ちを大切に	・ 物語の空想の世界を楽しみ、好きな場面を絵に表そうとしている。	8
11	みんなで作ろうゆめの町	・ 想像した世界を表現できる材料や方法を確認めて描いたり、つくったりすることができる。	8
12			
1	広がれ生きものワールド	・ 自分の思いを効果的に表すために、刷り方や材料を工夫して表すことができる。	6

2	切って切ってトントントン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 板材の形や特徴を生かした発想で作りたいもののイメージを広げている。釘打ちや接着について、順序や方法などを考えながら作ることができる。 ・ 小刀の扱いになれ楽しく遊べるように工夫しながら作ることができる。 	5
3	さくひんぶくろ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色やデザインを工夫することができる。 	4
合計授業時間		60時間	